

政策名	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち
施策名	2 学校教育の充実

主担当課	学校教育課
関係課	生涯学習課・学校給食センター

1. 施策の現状と課題

子どもたちに、基礎的な知識・技能と思考力、創造力などの確かな学力、豊かな人間性、健康・体力、コミュニティ力など生きる力を育み、次代を担う人材として成長させるために、学校教育が果たすべき役割はますます大きなものとなっています。

本市ではこれまで、学校施設・設備の計画的整備や社会変化に即した教育内容の充実を積極的に進めてきましたが、少子高齢化等に伴い園児・児童・生徒数が減少傾向にあり、総合的な子育て支援が必要になっているほか、学校施設の老朽化への対応や耐震化、安全対策の強化、生きる力の育成を重視した主体的かつ特色ある教育活動の推進等が課題となっています。

このため、各学校施設・設備の計画的な整備充実を図り、安全で快適な教育環境づくりに努めるとともに、基礎・基本の確実な習得や社会変化への対応を重視した教育活動の充実、心の問題への対応、特別支援教育の推進、学習力の向上、さらには家庭や地域との連携強化や学校給食体制の充実など、総合的な取り組みを進めていく必要があります。

2. 施策の基本方針

確かな学力、豊かな人間性、健康・体力、コミュニティ力など「生きる力」の育成を重視した教育活動の充実と学校施設・設備の整備を図り、生涯学習の基礎を培い、自ら判断し行動できるたくましい心豊かな人材の育成を図ります。

3. 施策の内容(主要施策名)

(1)学校施設・設備の整備	①耐震診断や耐力度調査結果を踏まえ、学校施設の整備を計画的に推進しています。整備にあたっては、安全管理の充実のもとより、障害児の利便、環境配慮型のやさしい環境施設づくり等に留意した整備を行います。 ②情報教育のための校内LAN（校内における情報通信ネットワーク）の整備やパソコンの増設、周辺機器の充実をはじめ、教育内容の充実にあつた設備や教材・教具の整備を図ります。その他のICT機器につきましても、教材開発に努めると共に整備を行い、主体的で効果的な活用方法を前提として整備していきます。
(2)生きる力の育成を重視した教育活動の充実	①幼児教育の重要性を踏まえ、幼稚園における教育内容の一層の充実を図るとともに、保育所と幼稚園の事業の連携実施や人事の交流などにも努めます。 ②義務教育においては、確かな学力の養成と生活力の育成に向けて、保・幼・小・中・高の連携強化及び新入・卒業時期の一貫的な引継ぎ連携のもと、指導・見守り体制の充実を図ります。ALT（外国語指導助手）の活用等による外国語教育の充実にあつては、中学校の英語教育と小学校の外国語活動の一貫性を考慮しその実現に努めます。また、市の特性や地域の自然や人材を生かした特色ある教育・特色ある学校づくり、環境問題やICT（情報通信技術）、国際化、福祉等の社会変化に対応した教育の充実、道徳教育・人権教育など豊かな心や思いやりの心を育む教育、健康・体力を育む教育に努め、「実社会の中で生きる力」を伸ばします。
(3)心の問題への対応	不登校やいじめなどの心の問題にあつては、当該児童・生徒の常の生活空間でありかつ復帰すべき子どもの居場所である学校と家庭が一体となって、主体的に見守り育成する必要があります。そのためには、専門的カウンセラーや教育相談員の配置等を通して相談・支援・指導の充実を図るとともに、学校と家庭が主となりや地域と協働した相談・支援体制づくりを基盤に指導改善に努めます。
(4)特別支援教育の充実	身体的な不自由を持つ児童・生徒、LD（学習障害）やADHD（注意欠陥・多動性障害）等の児童・生徒への支援体制の充実を図り、学校・学級生活空間の中でみんなと楽しく学ぶことのできる学校・学級づくりを学校及び保護者の協力を得て推進し、特別支援教育の充実を図ります。
(5)家庭や地域との連携	地域社会への学校施設の開放をはじめ、児童・生徒や教職員の地域社会との交流等を通じ、開かれた学校づくりに努めるとともに、家庭・地域と一体となった総合的な子どもの安全対策を進めます。
(6)学校給食の充実	①統合給食センターの良好な運営により衛生的かつ効率的な調理に努めます。 ②「食育」の視点に立ったセンター活用に努めます。 ③地元産食材の使用を促進し、地産地消に努めます。
(7)教職員の資質・能力の向上	専門的な教育力の向上はもとより、学校・学級運営の上での多種多様な問題の発生に対して迅速に対応し、保護者や当該児童の気持ちを汲んだ上での適切な指導の推進や研修・研究活動の促進等を通じ、教職員の現実に即した資質・能力の向上を促進します。
(8)県立学校等との交流の推進	東温地域の学校として県立学校等との連携を進め、児童・生徒の交流の機会を計り、学校施設の開放や各種行事への参加画、地域福祉活動への参加など、地域社会との交流活動の一層の活発化を促進し、本市のまちづくり、人づくりに共に生かしていきます。

4. 成果指標及び中間目標年度(H22年度)までの達成度

指標名 [指標の把握方法]	単位		H18年度(初期値)	H22年度(中間値)	H27年度(最終値)	中間目標年度(H22年度)までの達成度
学校施設の耐震化率 [学校施設全体の耐震化率]	%	目標値	43.40	64.15	100.00	中間目標値を達成しています。 今後は未改修の小学校・幼稚園の改築・耐震化工事を進め、全体計画では、平成27年度までに100%を目指します。
		実績値	43.40	66.04	—	
児童生徒の長期欠席率(小学校) [児童生徒の長期欠席率(小学校)]	%	目標値	0.31	0.16	0.11	中間目標値を達成しています。 長期欠席者（年間30日以上欠席）は3人で、平成18年度と比べ、人数で3人、率では0.15%の減となっています。長期欠席をやむなくされる児童には、多種多様な事情があるため、見守りや指導のために、学校においては温かく迎える学級づくり、家庭に対しては学校と協働して育む姿勢を機軸として、また、専門的なカウンセラーでの相談や治療を進めるなど、保護者と学校全体で温かく育むよう努めます。
		実績値	0.31	0.16	—	
児童生徒の長期欠席率(中学校) [児童生徒の長期欠席率(中学校)]	%	目標値	2.20	1.73	1.03	中間目標値を達成しています。 長期欠席者（年間30日以上欠席）は16人で、平成18年度と比べ、人数で7人、率では0.47%の減となっています。長期欠席をやむなくされる生徒には、多種多様な事情があるため、見守りや指導のために、学校においては温かく迎える学級づくり、家庭に対しては学校と協働して育む姿勢を機軸として、また、専門的なカウンセラーでの相談や治療を進めるなど、保護者と学校全体で温かく育むよう努めます。
		実績値	2.20	1.73	—	

地産食材の使用率 [地産食材の使用割合を品目別、重量別、金額別にまとめる。]	%	目標値	品目別：29.3% 重量別：33.9% 金額別：36.2%	品目別：30% 重量別：30% 金額別：30%	品目別：35% 重量別：35% 金額別：35%	中間目標値を達成しています。 (注：重量別使用率には果物の重量が入っていません。)
		実績値	品目別：29.3% 重量別：33.9% 金額別：36.2%	品目別：44.8% 重量別：39.8% 金額別：37.3%	—	
給食センターへの見学・研修参加人数 [給食センターへの見学・研修参加人数]	人	目標値	—	322	→	児童・生徒・市民が見学・研修に訪れ、中間目標値を達成しています。 今後も積極的に受け入れを行い「食育」の視点に立ったセンター活用を行います。
		実績値	—	322	—	

5. 評価結果(今後の方針、指摘事項)

総括と今後の取組方針(部・課の方針)	総合計画策定委員会委員長指摘事項	市長指摘事項
<p>統合給食センターの良好な運営により衛生的かつ効率的な調理に努めます。また、児童・生徒に限らず広く市民の見学や研修を受け入れ「食育」の視点に立ったセンター活用を行います。</p> <p>米飯給食の推進やセレクト給食の実施により児童自らが食を選択する力を身につけるよう指導します。地産食材の使用を促進し、地産地消に努めます。また、地産地消の取組の紹介により食の大切さを自覚する生きる力の育成に努めます。</p> <p>学校・幼稚園の耐震化率100%達成計画は、平成27年度達成を目指しています。財政事情を考慮しながら前倒しでの執行を心がけています。</p> <p>長期欠席率については、小・中学校ともに全国の長期欠席者率より下回っています。本問題は、幼少期からの生育環境や家庭の意識など蓄積された個性の発露の結果であり、早期発見と関わりが肝要であるため、幼児期からの見守りを実現するため、健康推進課・社会福祉課・学校教育課の連携・情報交換の下に、今後とも関係者の指導スキルの向上や多時間を費やしての全校的な取組みを推進していきます。</p> <p>学力の定着度のベンチマークの設定は困難性を含みます。単にテストの点数上昇を目標とすれば成果は出ますが、生きる力・知力・生活力など全人的な生育を基盤とした上での学習力の向上を目指すことが肝要です。まずは、より良い学級づくりの推進に力を入れ、これを基盤として学習力の向上を図る必要があります。最終目的として、市内統一テストの実施が適当と判断される時機を見て継続的な実施を目標とします。</p>	<p>地産食材の使用に努め、地産地消を積極的に推進し、安全な食材の提供に努めてください。</p> <p>また学校の施設整備にあたっては、優先度や緊急性を見極め計画的に実施してください。</p>	<p>安心・安全な地元食材を使用した学校給食の一層の充実を図ってください。</p> <p>また学校施設においては、地域住民の避難場所にも指定されていることから、早急に耐震補強等について、効果的かつ効率的に行ってください。</p>

6. 施策実現のための事務事業評価結果

番号		事務事業名	事業費(直接+人件費)千円		課名	総合評価		今後の方向性	
課	事務事業		平成22年度	平成23年度		一次	二次	一次	二次
022	1001	奨学金支給事務	773	892	学校教育課	B	A	現状維持	拡大・充実
022	1003	ハートなんでも相談員設置事業(小学校)	5,029	5,055	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	1005	ハートなんでも相談員設置事業(中学校)	2,858	2,856	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	1007	スクールソーシャルワーカー活用事業(県委託事業)	974	966	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	1009	外国語指導助手派遣事業	9,953	9,648	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	2001	学校教育施設修繕・工事業務	1,133,114	1,348,858	学校教育課	A	A	拡大・充実	拡大・充実
022	2005	登下校通知システム業務	824	818	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	2006	不審者情報配信システム事業	826	811	学校教育課	A	A	拡大・充実	拡大・充実
022	3001	安全管理事務(重信幼稚園)	828	831	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	3004	施設環境整備事務(重信幼稚園)	13,696	13,384	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	3009	未就園児支援事業(重信幼稚園)	180	177	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	4001	安全管理事務(北吉井幼稚園)	1,388	1,380	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	4004	施設環境整備事務(北吉井幼稚園)	7,293	6,421	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	4009	未就園児支援事業(北吉井幼稚園)	240	236	学校教育課	A	A	現状維持	拡大・充実
022	5001	安全管理事務(川上幼稚園)	619	622	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	5004	施設環境整備事務(川上幼稚園)	13,660	13,248	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	5009	未就園児支援事業(川上幼稚園)	91	90	学校教育課	A	A	現状維持	方法改善
022	6001	安全管理事務(東谷幼稚園)	428	433	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	6004	施設環境整備事務(東谷幼稚園)	3,571	3,368	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	6009	未就園児支援事業(東谷幼稚園)	38	37	学校教育課	A	A	現状維持	方法改善
022	7001	安全管理事務(西谷幼稚園)	448	452	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	7004	施設環境整備事務(西谷幼稚園)	3,699	3,747	学校教育課	A	A	現状維持	現状維持
022	7009	未就園児支援事業(西谷幼稚園)	210	206	学校教育課	A	A	拡大・充実	拡大・充実
028	1002	学校給食事業	58,217	63,827	学校給食センター	A	A	拡大・充実	拡大・充実
028	1003	学校給食センター施設管理事務	9,436	13,087	学校給食センター	A	A	拡大・充実	拡大・充実
合計			1,268,393	1,491,450					